



TSリボルバー 女の世界。体験版

いつも纏わりつく他人への依存心。

女の、女による、女のための世界。

強制女体化、視姦、いじめ、百合な恋、いびり、女特有の上下関係、女同士でのレイプ。

・・・女になって、味わってみたいと思いませんか？

体験版は女同士でのレイプ終盤から、一部の女性に元男だとバレていたことを告げられる。

その部分だけを削り貫きました。

どうぞ、ご賞味あれ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

「分かった？

ここにいる人間はみんな、あなたが男だって分かってて、今日一日あなたのことをいじめてくれたの♥」

「・・・えっ？」

「だ・か・ら・・・もっと楽しみなさい。

そうね。

ここにいる、一人ひとりの目を見て、ちゃんと自己紹介しなさい。

『俺は男です。女にしていたために犯されています。今日からよろしくお願いします

♥』って。全員の目を見て言えたら・・・許してあげる♥♥♥」

俺は、このマ○コの痛みから解放されるかも知れないという嬉しさよりも、男であったことを認めてくれて、その上で馬鹿にし、侮辱し、蹴りものにした女生徒たちの心情を察してしまった。

確信にも近い『死』の予感がする。

きつと死ぬ。

絶望で死んでしまう。

こうまでされてもまだ、死は怖かった。

だから、あらん限りの声で。

全員の目を見て、叫ぶように言った。

吠えた。



「おっ・・・俺はっ！男でしたっ！男だったんですううう！！！！お・・・女にしていたために・・・犯されているんですううう。今日からよろしくお願いしますう！！！！」

「あら、そう。

女の子になりたいの？

そうよねえ。

可愛くなりたいたいものねえ。

いいわよ。

殿方に失礼のないようにしなさい」

「ありがとうございますまふうううっ！

よろひくおねがいしますう！」

「次っ！」

「おっ・・・俺はっ！男でしたっ！男だったんですううう！！！！お・・・女にしていたために・・・いい女になるために犯されていますううう！！！！。今日からよろしくお願ひしますう！！！！」

最後の相手は件の気の弱そうな女生徒だった。

少しだけ、件の女生徒は考えてから、俺の目を見て言った。

「感謝してるの？

それで？

もっ自分腰を振りなさい。

それでは犯してくださいさるキャプテンがお手間でしよう？

それにっ！

あなた・・・私のことを凄く、気が弱そうとか思っているでしょう？

分かるのよっ！

女の子ってそういうのに敏感なの。

今夜あたり、キャプテンに叱ってもらいなさい。

分かったわね？」

「は・・・あひっ！

わかりまひはああああ！！！！」

自分でも。

何を言われたかわからない。

何を言ったのかもわからない。

おそらくは、ひたすら『YES』と繰り返していたのだろう。

だが、気の弱そうな女生徒は俺の頭を2，3度撫でてくれた。
満足そうに。

俺はそれが嬉しくてたまらなかった。

気持よかった。

どんな愛撫よりも。

そんなディルドーよりも。

そして、その嬉しさのあまり・・・逝ってしまった。

痛かったはずなのに。

苦しかったはずなのに。

マ○コからは、鮮血とは言いがたい黒みを帯びた血がただれ落ち、俺の主人である彼女にもその血がかかってしまった。

血の中に俺の愛液を見つけると、彼女は指でそれを掬って、俺の口元に運んだ。

『舐めろ』

そういうことなのだ、理解できた俺はその通りにした。

鉄の味の中に、そば湯の苦味を濃縮したような味がする。

美味いとは思わなかったが、それで解放されると思うと、自然と笑みがこぼれてしまった。

以上が俺の初体験だ。

決して甘くも熱くも無い。

苦くて、苦しいだけのそれだったが。

なぜか、大人になれた気がした。

女として、歩き出したような・・・そんな感じ。

今となって思えば、これこそが女の悦びなのだ。

そう、思っている。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

いかがだったでしょうか？

発売は5月27日開始予定です。

どうぞよろしく願います。

http://www.dlsite.com/maniax/announce/=/product_id/RJ096176.html